



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

No. 141 1989年8月18日



国際ロータリー会長 ヒュー・M・アーチャー

1989-90年度国際ロータリーのテーマ

ENJOY ROTARY!

**ロータリーを
楽しもう!**

本日の予定 1989年8月18日(第143回)

卓話 『オクラホマの日本人』

後藤 信夫 君/当クラブ会員
(株)帝国データバンク 代表取締役副社長

先週報告

1989年8月11日 第142回

卓話 『トンネルのお話』

吉村 恒氏/東京杉並RC会長
佐藤工業(株)専務取締役

司 会: 佐藤 定宏 会長

♪ロータリーソング: 「我等の生業」

ソングリーダー: E.A. ZALOOM 君

ニコニコボックス紹介: 山川 政樹 君

来客紹介: 四分一 勝 君

出席状況: 会員 51 名中/出席 31 名/欠席 20 名
来客 5 名(都内 5 名)

◎幹事報告

本日の例会後、理事会を開催します。

ニコニコボックス

(順不同・敬称略)

佐藤 定宏 永らく休み御迷惑をおかけ致しました。
渡邊 治 会長、退院おめでとうございます。
沖 宏之 しばらくホームクラブを休みました。
馬場 一廣 お暑つうございます。
鈴木 重徳 娘が無事パキスタンから帰って来ました。
後藤 信夫 昨日夕立でビショビショになりました。

8月11日 6件 ¥28,000
それぞれ、多額のご寄附を頂きました。有難うございます。

◎社会奉仕委員会報告

8月3日、第275地区の第9回インターアクト年次大会が、スポンサークラブの東京府中RC、ホストクラブの明星学苑女子部 I.A.C 主催で、八王子で開かれ、田辺ガバナー、中野地区幹事、勝山地区副幹事の他に、馬場、丸山、四分一会員が出席しました。登録メンバーは、48クラブ、528名、I.A は男女で137名でした。本年5月末現在の I.A.C は、世界 88ヶ国、5,926クラブ、人員は130,372名に達します。来年は城西、西南RCがスポンサークラブとなり、堀越学園がホストクラブを務めます。(丸山・記)

◎ビジター (敬称略)

恵谷 博・松島義昭・関沢 義・鈴木治己・植村為久/
東京南RC

89-90年度 国際ロータリー第275地区地区大会

1990年3月16日(金)~17日(土)

新高輪プリンスホテル 飛天の間

ホストクラブ: 東京新南ロータリークラブ

地区大会実行委員会

地区ガバナー 田辺賢三

地区幹事 中野博義

地区副幹事 蟻川浩雄(東京南)、沖 宏之、勝山英司

大会実行委員長 田島一郎 大会実行副委員長 村川 優

大会幹事 川鍋達朗 大会副幹事 保科 正

ホストクラブ会長 佐藤定宏 ホストクラブ幹事 馬場一廣

大会顧問 関水 誠(東京南RC)

SAA委員長 保科 正

委員 丸山忠典、二宮利泰、後藤信夫、小西暁也

会計委員長 入沢頼二

委員 保森 登、山下忠治

登録委員長 宮本正祥

委員 青野信次、平井逸夫、山本博一、大日方真、

笹倉 誠、鈴木重徳、永井克彦、田中 武、

福田恭三、飛島 章、芦部政道

プログラム委員長 吉田用親

委員 齊藤茂之、武下 朗、河原勢自、岩瀬秀郎、

宮澤 博、関 征春、岩上好範

接待委員長 山田順則

委員 山川政樹、柴本芳郎、柴藤清三郎、四分

一勝、E.A.ザルム、石川久夫、

赤松仁明、芦谷庸二郎、村上 満、

佐藤幸雄、高須康有、竹島忠昭、渡邊 治

1989年8月11日 卓話

『トンネルのお話』

吉村 恒 氏／東京杉並RC会長
佐藤工業(株)専務取締役



私は、40年間トンネルにかかわって来ました。トンネルは、最終的に地表面下に位置し、なんらかの方法で作られた所定の形状寸法を持ち、内径断面積が 2m^2 以上のものと定義されています。

トンネルにはいろいろな用途があります。鉄道や道路などの交通用途、船を通す水路のトンネルもあります。上下水道や灌漑用、ガス、電気、電話などを通すものもあります。しかし、延べの長さが一番長いのは、鉱山用です。

私が作ったのは鉄道トンネルですが、山岳トンネルと都市トンネルでは、施工の仕方が異なります。山岳トンネルには、岩石や土でもかたいものが対象ですから、削岩機で穴をあけ、ダイナマイトをつめて爆破します。くずれた^{ずり}礫をかたづけて、主補杭を立て覆杭をして仕上げます。

都市トンネルの場合は、やわらかい土や粘土が多いので、シールド工法が一般的です。地下鉄の駅などの場合は、地上から土どめを入れて掘り下げるというオープンカット方式を用います。

トンネルを掘る場合、一番大事なのは、上から落ちないようにしながら掘ることです。地山をできるだけ良い状態にして、少しずつ掘り進みます。上半分を掘り下半分に広げたり、部分部分を掘ってつなげたりします。最終的には、馬蹄型とか卵型になります。

掘り進むときは、山を支えなければなりません。昔は、木の柱を使いました。今はアーチ型の鉄で支えたり、コンクリートを吹きつけ、ロックボルトを出してまわりの地山をしめつけるアトム工法を使います。

トンネルが掘りやすい良い路線を見つけるには地質調査をします。ボーリングをしたり、地震波を出して反射波をとらえたりして地質を調べます。両側から掘り進んで真中でぴったり出あうためには、測量が大切です。水平方向は、トランシットという先端に望遠鏡がついた機器を使いますが、垂直方向は、気泡管のついたレベルでのぞいて調べますが、地球のまるみの影響を受けることがあります。

地山を掘っていてやわらかいところや断層に出あったら、薬液を注入してかためます。

トンネルのこれからの新しいテーマとしては、地下30m以下の大深度地下鉄があります。これは技術的には、これまでのトンネル技術の組合わせでできると思いますが、既存の設備とどう結ぶか、非常の場合の安全をどうするかなどの新しい課題が残っています。(まとめ大日方)

1989年8月 第2回定例理事会議事録

日時 8月11日(金) 例会後 13:30~14:30

場所 東京全日空ホテル 地階 凌雲の間

出席者 佐藤会長、川鍋・丸山・田中・渡邊・吉田理事
山田SAA、馬場幹事

決議事項

1. 会員増強の件 (前年度よりの引継ぎの案件)
2. 渉外費について
地区関係の諸大会・会議の登録料は原則として出席会員の個人負担とすることを承認。
3. 地区大会について
地区大会実行委員会を承認。

報告事項

1. 会計報告

◎R.I. 情報 (7月号より)

親睦と奉仕を通じて「ロータリーを楽しもう！」

アーチャー会長は、ロータリアンに「すべてのロータリアンにとってクラブ会員であることが心満ちた体験となるようにして、職業奉仕が各会員の人生において実り多い体験となるようにして、あなたの地域社会を、みんなの喜ばれるところにして、ロータリーを楽しもう」と要請しています。すべてのロータリアンがこのようにロータリーを楽しむことができれば、自分と同じく「隣人、または会うこともない人、名前すら知らない人の人生航路をなめらかにするために自分を捧げたとき、心の中からわき上がる温かい感状」を味わうでしょう。

アーチャー会長は、ソウル国際大会でスピーチをして、ロータリアンに次のように要請しました。

「ロータリーと呼ばれる乗物に乗って、私と一緒にドライブを楽しみませんか？ ロータリーはあなたの優しさを生かす乗物です。燃料は、知り合いになること、誠実さ、倫理感、一握りの愛情です、乗物の計器盤にある小物入れには、世界地図があるはずです」

◇他クラブ例会時間例会場変更のお知らせ

東京築地RC 8月21日(月) 18:00~横浜博覧会会場

東京新橋RC 8月22日(火) 夜間例会 17:30~

東京成城新RC 8月31日(木) 夜間例会 18:00~

◎次週予定 1989年8月25日(金) (第144回)

ビュッフェスタイル例会のため卓話はございません。

受付会計／福田・後藤 来客紹介／竹島

ソングリーダー／山田 ニコニコボックス／佐藤(幸)

各担当の会員の方は、11時50分迄にご出席願います。

東京新南ロータリークラブ 会長=佐藤 定宏 副会長=川鍋 達朗 幹事=馬場 一廣 会報=大日方 真
事務所 〒107 東京都港区赤坂 2-22-19 南部坂アネックス 201号 TEL. 03-505-5976 FAX. 03-505-6004
例会日 金曜日 12時30分 例会場 東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂 1-12-33 TEL. 03-505-1111